



舞踊会

ひとつのメルヘン
a fairy tale dance show 2022

2022

11月21日[月]
開演 19:00
内幸町ホール

ひとつのメルヘン

a fairy tale dance show 2022

舞踊会

2022

心躍る景色。
心惑う景色。
思いは照らして、
舞い踊ります。



◆第一部◆

日本舞踊作品

「江戸五景」

「笠森おせん」
「うかれ坊主」
「年増」
「お正月〜江戸の賑わい」
「お祭り」

江戸太神楽の獅子舞・曲芸を取り入れ、あるストーリーを軸に「江戸五景」として作品を構成。

〔出演〕
花柳けい(日本舞踊)
寿柳菜美(日本舞踊)
花柳演流(日本舞踊)
丸一仙翁社中(江戸太神楽獅子舞・曲芸)
福原洋音(横笛)

◆第二部◆

創作舞踊作品

「幻・湖上」

中原中也の詩「湖上」にインスピレーションを受け、日本舞踊タップダンス、洋楽とのコラボレーションにより紡ぎ出す創作舞踊作品。

〔演出〕
花柳茂義美
〔出演〕
花柳茂義美(創作舞踊)
村田正樹(タップダンス・現代舞踊)
金子雄生(トランペット)



〔総合演出〕花柳茂義美

花柳茂義美・花柳茂義美に五才より師事。花柳流師範。全国舞踊コンクール邦舞部文部大臣賞受賞。17年度の舞踊作家協会主催公演に作・舞で参加。11年より本公演の総合演出を務める。

花柳けい

花柳千代に四才より師事。花柳流師範。全国舞踊コンクール邦舞部文部大臣奨励賞受賞。東京音楽大学大学院音楽科身体表現講師。こまつ座二期会オペラ研修所にて所作指導。

寿柳菜美

花柳千代に五才より師事。全国舞踊コンクール文部大臣賞受賞。日本舞踊協会新春舞踊大会賞受賞。日本舞踊発表会舞壇会一を毎年主催で開催。今年で20回を数える。令和四年九月、寿柳流へ移籍。

花柳演流

花柳謙恵幸に二才より師事。花柳流師範。日本民俗芸能協会会員。全国舞踊コンクール邦舞部・文部大臣奨励賞受賞。平成七年度文化庁舞台芸術高度化発信事業をイノダ三都市での公演に参加。

丸一仙翁社中

江戸太神楽十三代家元・丸一仙翁が率いる社中。東京都無形民俗文化財に指定される獅子舞や様々な曲芸等を演じる。江戸時代より続く日本橋界隈での獅子舞・門付けを今に継承。葛飾榮又・帝釈天一参道での獅子舞・門付けも継続している。

福原洋音

東京藝術大学音楽学部邦楽科邦楽囃子卒業。同大学大学院音楽研究科修士課程修了。平成四年、福原洋子に師事。一般社団法人長唄協会会員。キッズ伝統芸能講師。子供邦楽合奏団音倉講師。

村田正樹

タップダンスをベースに独自の世界観を作り出すパフォーマンス作品の創作を続けている。サイタンス・フュスティブ・バル19ソロ部門優秀賞受賞。テト・ロイ・ダンスシティアフェイタル'21招聘。

金子雄生

コルネット、民族楽器奏者。世界中のリズムや旋律を取り入れた独自のサウンドを志す。フリージャズバンド「万福Etoile」(ダンサー・舞踏家・詩人・役者とのユニット「蝶々旅団」)主催。

令和4年 11月21日[月] 内幸町ホール

18時30分開場
19時00分開演

- 料金(全席自由) ▶ 前売り 4,500円 当日 5,000円
- チケット発売日 ▶ 9月2日[金]
- チケット販売 ▶ チケットぴあ
<https://t.pia.jp> (Pコード 514868) ▶



▶ 風来舎チケット販売サイト
<https://huuraisya.stores.jp> ▶



【会場案内】千代田区立 内幸町ホール 東京都千代田区内幸町1-5-1

- 都営三田線・内幸町 ▶ A5番出口から後方の「内幸町交差点」信号を渡らず右折、「国会通り」の右側にホール入口。徒歩5分
- 東京メトロ銀座線/都営浅草線・新橋駅 ▶ 7番出口に向かい内幸町地下通路(E内幸町 日比谷)より徒歩5分
- JR新橋駅 ▶ 日比谷口より第一ホテル東京方面、広場より階段を下る。徒歩5分

- スタッフ
総合演出 / 花柳茂義美 ・ 舞台監督 / 木川達也 ・ 照明 / 松本雅文 ・ 音響 / 株ドリーム
・ 顔師 / 吉澤友子 ・ 衣裳 / 松竹衣裳株式会社 ・ かつら / 井口かつら店 ・ 宣伝美術 / スズキマサミ
・ 後見 / 花柳茂千里 ・ 後援 / 花柳茂珠 (株) ライトスタッフ 青年芸術家協会 ・ 協力 / 仲野恵子 西川綾乃 竹川美登里
・ 主催 / 風来舎

